

けいすい

授業参観・懇談会ありがとうございました。

Class Observation Day・Class Parent-Teacher Meeting

授業参観・懇談会にはたくさんの方に来校していただきました。子どもたちの励みになりました。



くさんの方に参観していただきました。子どもたちもいつも以上にはりきっていました。



1学期に身に付けた学習のルールがしっかりと定着していたでしょうか？



こえていく！学力向上編

Going Beyond!

Academic

improvement Edition

学力向上に向けて2学期も全力で取り組むべく、この夏もさまざまな準備をしてきました。

本校が目指す予習型授業確立に向けて、9月に行う授業の検討会を行い、その指導について話し合いました。今回の授業は5年生の算数の授業です。この授業では、予習をすることが授業の深まりにつながるのかを実際に授業を観て、その後協議をしていきます。目指すのは予習への取組率100%と習熟度＝練習問題の正解率80%です。

もう一つの取組の柱である学習の個別化については、金曜日ののびのびタイムがさらにパワーアップします。赤組と白組で達成度を競ってきましたが、2学期は縦割り班ごとに達成度を競っていきます。取り組む内容も基礎的なことからより実践的な問題へとチャレンジしていきます。単に問題を解くだけではなく、問題の読み方や解決にいたる手立ても詳しく解説できるような時間にする予定です。1学期同様、修了書も子どもたちが集めていきます。子どもたちの学習に対する主体性が発揮されることを期待しています。

学校支援会議 School Support Meeting

9月8日、授業参観に先立ち学校支援会議を開催しました。

学校支援会議とは、地域ぐるみで「学校教育活動全般」「児童の安全確保」「いじめ・非行等の生活指導」「職員の服務規律」などに関する協力体制を確立することを目的として、毎年開催しているものです。

今回は、学校評議員・PTA会長・PTA顧問の皆様にご参加いただきました。会議では、1学期に実施した教育課程評価と、2学期の学校経営のポイントについて話し合いました。特に1学期の評価の中でいただいた「学校に静けさと集中を」というご意見をもとに、2学期の具体策について確認を行いました。

今後も学校の教育活動へのご理解を深めていただくとともに、いただいた貴重なご意見を今後の取り組みに生かしていきます。

しっとりとした落ち着きのある学校へ! Creating a school with a calm and refined atmosphere!

1学期に実施した教育課程評価の中で、保護者の方から「授業に集中できる環境を整えてほしい(学校が騒々しい)」というご意見をいただきました。子どもたちの落ち着きのなさや騒がしさは本校の課題であり、授業中はもちろん、給食や掃除、教室移動の際にも、校舎のオープンな構造と相まって声がよく響いてしまう現状があります。

そこで2学期は、子どもたちがしっとりとした落ち着いた雰囲気で学校生活を送れるよう、次の取組を進めていきます。

ひとつ目は、授業における「自律した学び」の推進です。子どもたちの自主的な学びの力を高めるため、教師の発話量を減らして「提示」を増やします。児童の考えを予測し、自ら判断できるよう資料や教材を工夫していきます。

ふたつ目は、「毎朝の宣言で整える習慣」づくりです。学校生活がスタートする前にクールダウンタイムを設け、全校一斉に「こえていく宣言」を音読して心を整えてから1日を始めます。

子どもたちは単に「静かにしなさい」と指導されるだけでは「静かにさせられている」と捉えてしまい、自律心は養われません。子どもたちが自然とクールダウンできる仕組みをつくるのが大切だと考えています。「教師がしゃべり過ぎない授業」と「毎朝の宣言による習慣化」の2つを通し、落ち着いた雰囲気づくりに努めていきます。